

# なかさと

2003年12月号

平成15年

●発行/中里村役場 〒949-8492 新潟県中魚沼郡中里村大字田沢己2133番地 ☎0257(63)3111 Fax(63)2044 ●編集/総務課  
●ホームページ <http://www.vill.nakasato.niigata.jp> ●電子メール [info@vill.nakasato.niigata.jp](mailto:info@vill.nakasato.niigata.jp)



## 川口親善駅伝 中里村小学生女子チーム優勝

11月16日(日)、川口町で親善駅伝大会が開催され、小学生女子の部で中里村XCスキークラブが見事優勝し、選手達はお互いの健闘を称えあい喜んでいました。

[写真左から(敬称略)：富井結貴奈、広田真祈子、根津美里、鈴木敦子、山田有佳子]

### 主な内容

- 平成15年度上半期財政状況 … 2～3
- 考えよう市町村合併…………… 4～10
- 生涯学習課からのお知らせ…………… 11～14
- シリーズIT社会…………… 15～17
- 民生課からのお知らせ…………… 18
- 冬期間の除雪にご協力を…………… 19
- 環境だより…………… 20
- なかさとウォッチング…………… 21
- お知らせ…………… 22～24

一般会計執行率 36.0%

地方自治法第243条の3第1項の規定に基づき、平成15年度上半期の財政状況を紹介します。

今回は、平成15年4月から9月までの予算運営がどのような状況になっているかを図表をご覧ください。

# 財政状況

(表1)

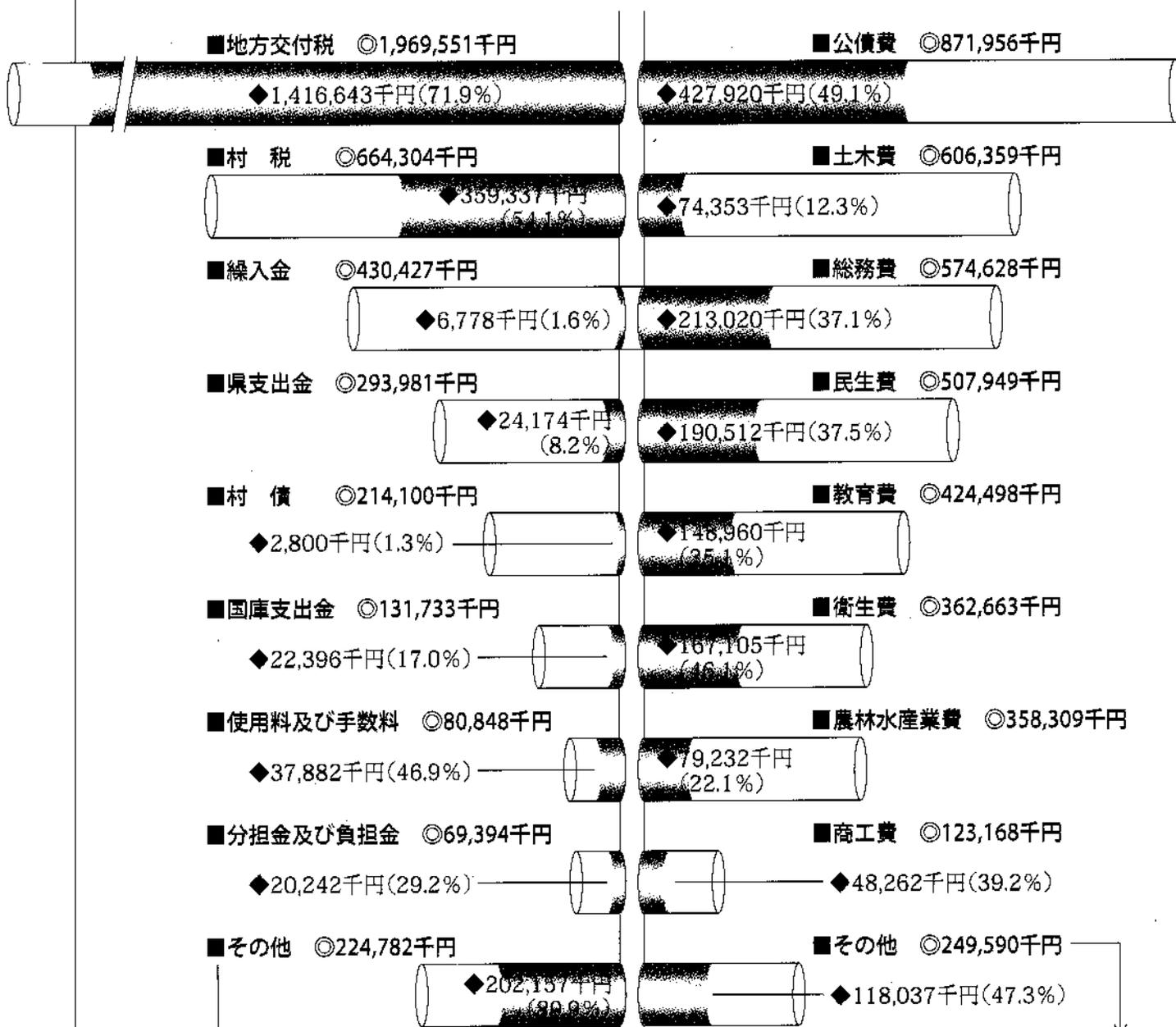
## 平成15年度歳入歳出予算額 4,079,120千円

### 《歳入》

収入済額 2,092,409千円

### 《歳出》

支出済額 1,467,401千円



(繰越金、地方贈与税、地方消費税交付金、財産収入、交通安全対策特別交付金、自動車取得税交付金、利子割交付金、地方特例交付金、寄付金、諸収入)

(消防費、議会費、災害復旧費、労働費、予備費、諸支出金)

◎印は予算現額 ◆印は収入額・支出済額

# 一般会計執行状況の概要

平成15年度の一般会計当初予算は、39億7千6百万円でした。この額に6月・9月の定例議会において増額補正された9千61万9千円と平成14年度の繰越明許額1千2百50万1千円を併せると歳入歳出予算額40億7千9百12万円となりました。

歳入(表1)は、予算総額の51.3%、20億9千2百40万9千円が収入され、このうち70.1%相当の14億6千7百40万1千円が歳出として使われました。

歳入では、地方交付税が収入済額14億1千6百64万3千円、収入割合71.9%と金額、率ともに一番多く必要財源を早期に補っています。また、予算科目別で2番目に多い村税は、3億5千9百33万7千円が収入済となり、予算に対して54.1%と順調に収納いただいています。現在のところ、収納率の低い繰入金、村債、国県支出金、分担金及び負担金等は、各種事業の完了に伴い収納されることになっていきます。

歳出(表1)では、土木費と農林水産業費の執行割合が低くなっていますが、除雪費や県営ほ場整備事業等の負担金事業が多いためであり、事業完了に伴い支出されます。この他、村税の収入済額(表2)、村債借入先別現在高(表3)、村有財産(表4)、並びに各種特別会計(表5)の執行状況についても併せてご覧ください。

(表5) 各特別会計予算額と執行割合

予 算 額	552,900千円
収入済額 (割合)	269,905千円 (48.8%)
支出済額 (割合)	207,367千円 (37.5%)
予 算 額	74,000千円
収入済額 (割合)	24,002千円 (32.4%)
支出済額 (割合)	29,887千円 (40.4%)
予 算 額	49,500千円
収入済額 (割合)	25,323千円 (51.2%)
支出済額 (割合)	21,751千円 (43.9%)
予 算 額	697,400千円
収入済額 (割合)	286,077千円 (41.0%)
支出済額 (割合)	295,265千円 (42.3%)
予 算 額	182,021千円
収入済額 (割合)	49,799千円 (27.4%)
支出済額 (割合)	41,254千円 (22.7%)
予 算 額	633,440千円
収入済額 (割合)	67,524千円 (10.7%)
支出済額 (割合)	207,355千円 (32.7%)
予 算 額	457,600千円
収入済額 (割合)	146,752千円 (32.1%)
支出済額 (割合)	162,543千円 (35.5%)

(表2) 村税の収入済額と執行率

村 民 税	145,700千円	57,276千円	39.3%
固定資産税	470,003千円	270,422千円	57.5%
軽自動車税	14,001千円	14,123千円	100.9%
たばこ税	28,000千円	14,734千円	52.6%
入 湯 税	6,600千円	2,782千円	42.2%
合 計	664,304千円	359,337千円	54.1%

(表3) 村債借入先別現在高(一般会計)

政府資金	財政融資資金	2,564,947千円	60.2%
	郵貯資金	87,200千円	2.0%
	簡易保険局	831,116千円	19.5%
公営企業金融公庫		124,124千円	2.9%
銀行等	第四銀行	339,016千円	8.0%
	J A 十日町	292,123千円	6.9%
共済等	市町村振興協会	11,665千円	0.3%
新潟県地域づくり資金		8,242千円	0.2%
合 計		4,258,433千円	100.0%

(表4) 村有財産

敷地面積	1,174,838㎡
建物面積	44,458㎡
総面積	1,533,300㎡
評価額	441,750千円
償却累計額	38,943千円
減価償却累計額	2,143,684千円

# みんなで考えよう 十日町広域圏合併 市町村合併

## 第12回 十日町広域圏合併任意協議会

今年の1月に第1回が行われ、数えること12回目の十日町広域圏合併任意協議会が中里村総合センターで開催されました。この任意協議会をもって、任意協議会で予定されていた協議項目が終了したことになります。

### ◎新市建設計画(素案)の答申及び長期財政の見通しについて

任意協議会から新市将来構想検討委員会に今年9月に諮問された『新市建設計画(素案)の策定』について答申され、同時に長期財政の見通しについても報告されました。

新市建設計画(素案)は、第1章から第5章にまとめられ、合併の必要性や合併の趣旨、地域の概要(位置・面積・人口など)、産業動向、新市の基本方針・施策などが盛り込まれた37ページからなる計画案です。

この新市建設計画(素案)を基に、法定協議会の場で協議が進められ『新市建設計画』が完成する予定です。

### ◎新市の名称について

新市の名称について多数の意見が出されました。最終的には、新市名称案選定小委員会で選定された5案に加えて、協議会で追加された1案を含め合計6案の中から、法定協議会移行後、決定される予定です。

『越後妻有(えちごつまり)』『奥越後(おくえちご)』『新十日町(しんとおかまち)』  
『妻有野(つまりの)』『十日町(とおかまち)』『美雪(みゆき)』

### ◎議員の選挙区の定数について(第10回任意協で一部確認済)

協議結果 → 1回目の選挙は「選挙区選挙による定数特例」を採用し、議員定数は40名とする。

2回目は「全市一区」で30名以内の定数で選挙を行う。

常任委員会・議会運営委員会の任期は2年が適当と思われるが、新市において決定する。

議員の選挙区の定数については、法定協議会において決定する。

### ◎一部事務組合の取扱いについて

協議結果 → 一部事務組合については、他の構成市町村及び組合議会等との調整が必要であり、その取扱いについては、法定協議会で決定する。

### ◎任意協議会の解散について

協議結果 → ①法定協議会の名称『十日町広域圏合併協議会』

②委員の構成 ・5市町村の長

・5市町村の議会の議長及び合併担当特別委員会の委員長

・5市町村の住民代表の学識経験者各2名及び県振興事務所長

③法定協議会設置議案について

平成16年1月ないし2月を設置目標とし、議会に諮る時期については5市町村長で協議する。

④設置後のスケジュール

・合併協議(新市建設計画含む)は、設置後概ね4か月以内に協議を終了する。

・協議が終了した場合は、合併協定調印後、それぞれの市町村議会に廃置分合の議案ほか関連議案を諮る。

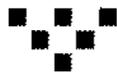
・法定協議会は、廃置分合の議会議決後も事務的な調整が種々あるため、新市発足の前の適当な時期までを設置期間とする。

⑤協議事項

合併の期日、新市の名称、新市建設計画、議会議員の定数、一部事務組合の取扱い  
大字名・行政区名の取扱い、地域自治組織、地域審議会の設置と組織、その他

### ◎任意協議会の解散について

協議結果 → 十日町広域圏合併任意協議会を法定協議会設置の日の前日をもって解散する。



# 中里村 市町村合併 アンケートの結果報告

市民の合併に関する意見を把握するため、11月12日～11月25日の間、20歳以上の市民のうち3,000名を層化無作為抽出（年齢、男女比を考慮）し、「中里村市町村合併アンケート」を実施しましたところ、1,992通の返信があり、集計が終わりましたので皆様にお知らせします。なお、アンケートの内容は、「①男女、②年代、③お住まいの地区、④職業」の集計用の項目のほか

- 問1 今までの合併に関する講演会や懇話会等に参加したことがありますか。（「ある」「なし」2択）
- 問2 合併についてどう思いますか。（「賛成」「どちらかという賛成」「反対」「どちらかという反対」「どちらも判断がつかない」の5択）
- 問3 賛成の理由（問2で「賛成」または「どちらかという賛成」を選択した方を対象・5択＋自由記述）
- 問4 反対の理由（問2で「反対」または「どちらかという反対」を選択した方を対象・5択＋自由記述）
- 問5 村の議会や行政の考え方に任せられますか。（問2で「どちらも判断がつかない」を選択した方対象・「任せられる」「任せられない」「どちらともいえない」の3択）

その他「自由意見（記述式）」で行いました。

**集計結果** 回答率 **66.4%**（配布数3,000通、回収数1,992通）

## 年代別回答率表

年代	性別	配布数	回収率	回収数	回収率	回答数	回答率	回収率
20代	男	287	5.67%	170	5.67%	96	5.07%	56.47%
	女	247	4.88%	146	4.87%	101	5.33%	69.18%
30代	男	323	6.38%	192	6.40%	95	5.02%	49.48%
	女	301	5.94%	178	5.93%	101	5.33%	56.74%
40代	男	445	8.79%	264	8.80%	164	8.66%	62.12%
	女	368	7.27%	218	7.27%	150	7.92%	68.81%
50代	男	440	8.69%	260	8.67%	181	9.56%	69.62%
	女	366	7.23%	217	7.23%	149	7.87%	68.66%
60代	男	400	7.90%	237	7.90%	160	8.45%	67.51%
	女	439	8.67%	260	8.67%	175	9.24%	67.31%
70代	男	389	7.68%	230	7.67%	163	8.61%	70.87%
	女	486	9.60%	288	9.60%	162	8.55%	56.25%
80以上	男	176	3.48%	104	3.47%	73	3.85%	70.19%
	女	397	7.84%	236	7.87%	124	6.55%	52.54%
合計		5,064	100.00%	3,000	100.00%	1,894	100.00%	63.13%

無回答：98

## 地域別回答率（郵便番号で分類）

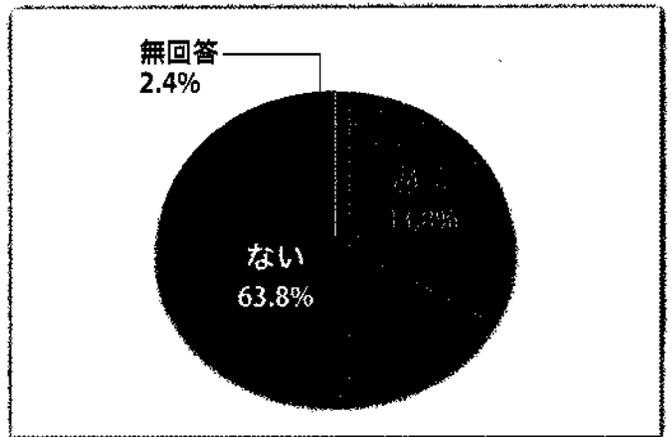
地区	配布数	回収率	回収数	回収率	回答数	回答率	回収率
田沢	3403	67.20%	2030	67.67%	1258	65.59%	61.97%
倉俣	871	17.20%	514	17.13%	414	21.58%	73.14%
田代	91	1.80%	52	1.73%			
貝野	699	13.80%	404	13.47%	246	12.83%	60.89%
合計	5064	100.00%	3000	100.00%	1918	100.00%	63.93%

無回答：74

# 市町村合併

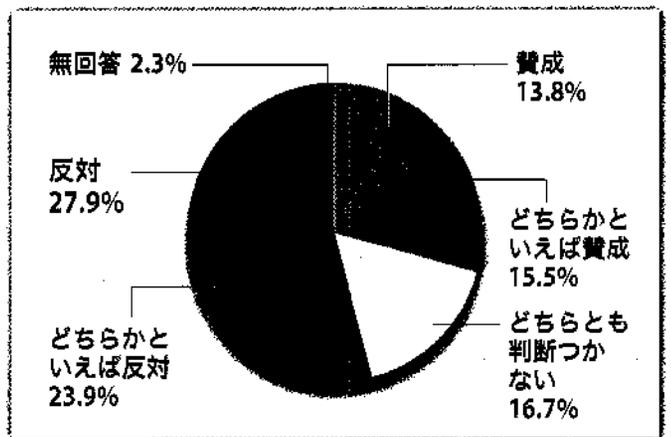
## 問1

村全体	人数	構成比
あ る	674	33.84%
な い	1,271	63.81%
無 回 答	47	2.36%
合 計	1,992	100.0 %

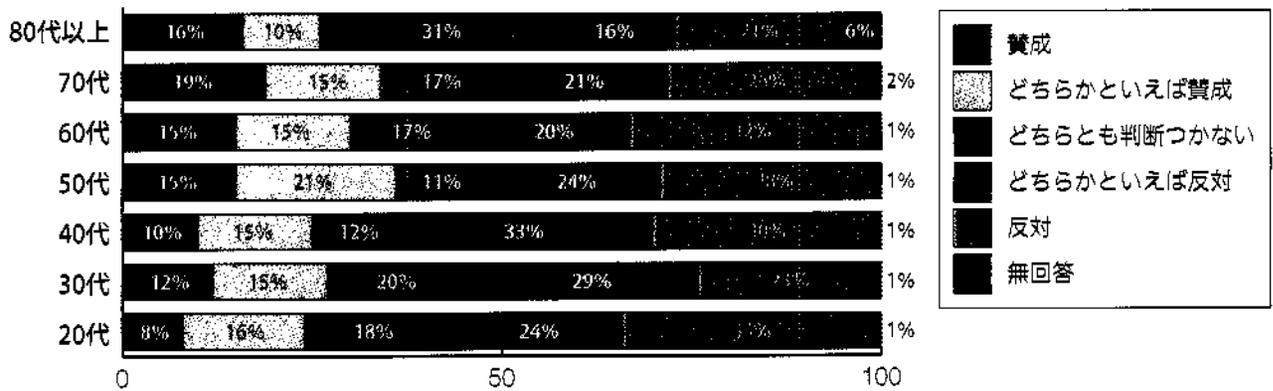


## 問2

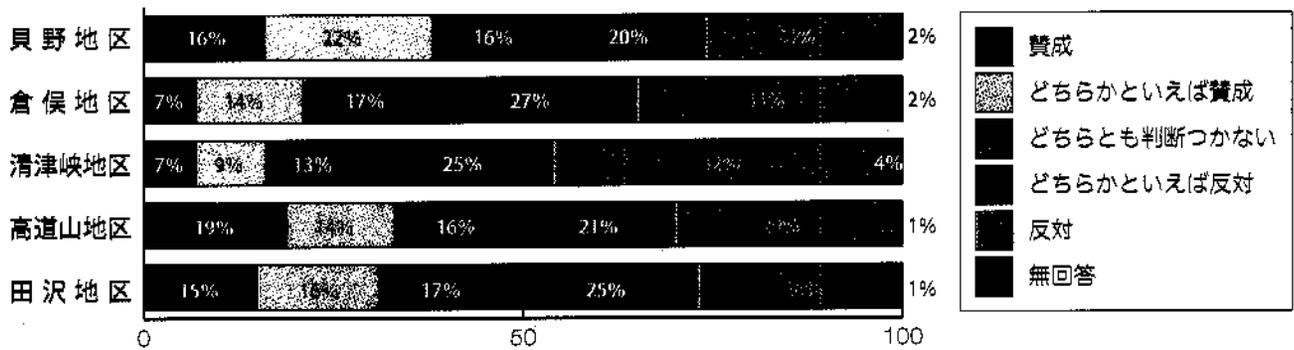
村全体	人数	構成比
賛 成	274	13.76%
どちらかといえば賛成	309	15.51%
どちらとも判断つかない	333	16.72%
ど ち ら か と い え ば 反 対	476	23.90%
反 対	555	27.86%
無 回 答	45	2.26%
合 計	1,992	100.00%



### 【年代別】 合併についてどう思いますか？

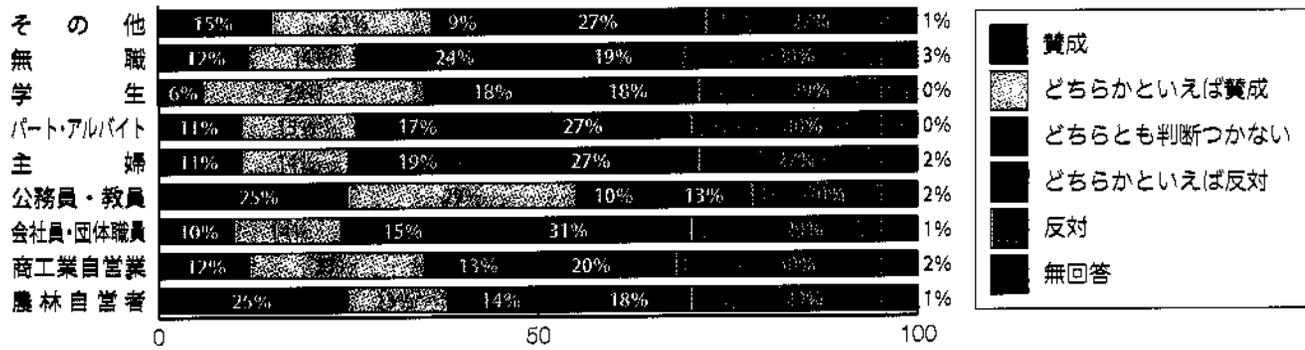


### 【地域別】 5市町村合併についてどう思いますか？



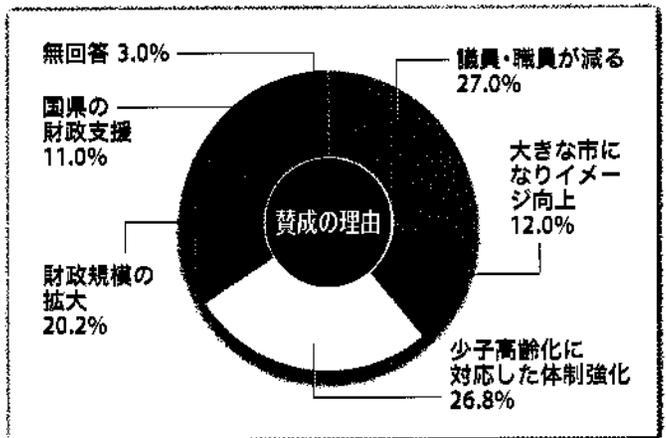
# 市町村合併

## 【職業別】 5市町村合併についてどう思いますか？

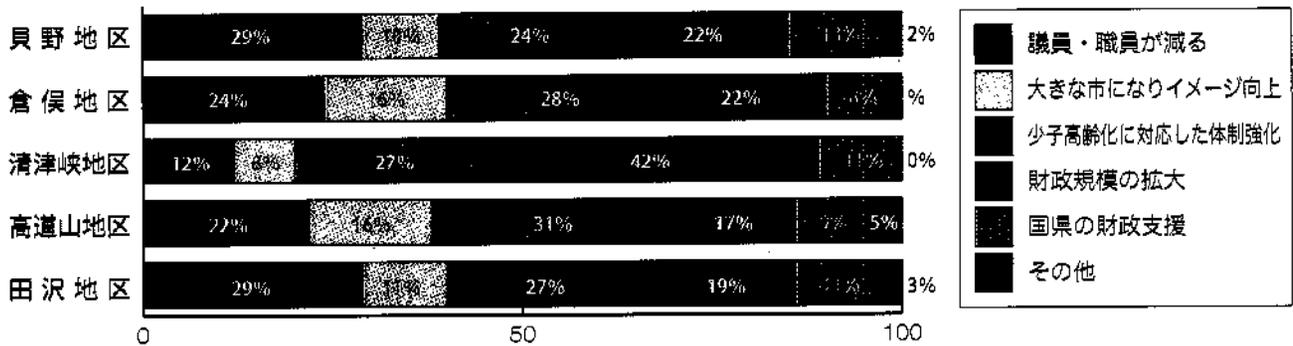


## 問3

賛成理由	人数	割合
議員・職員が減る	264	27.05%
大きな市になりイメージ向上	117	11.99%
少子高齢化に対応した体制強化	262	26.84%
財政規模の拡大	197	20.18%
国県の財政支援	107	10.96%
その他	29	2.97%
合計	976	100.00%
無回答者数	38	

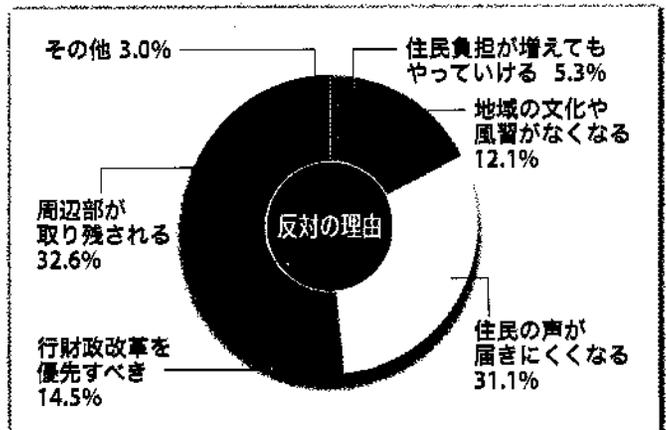


## 【地域別】 賛成の理由



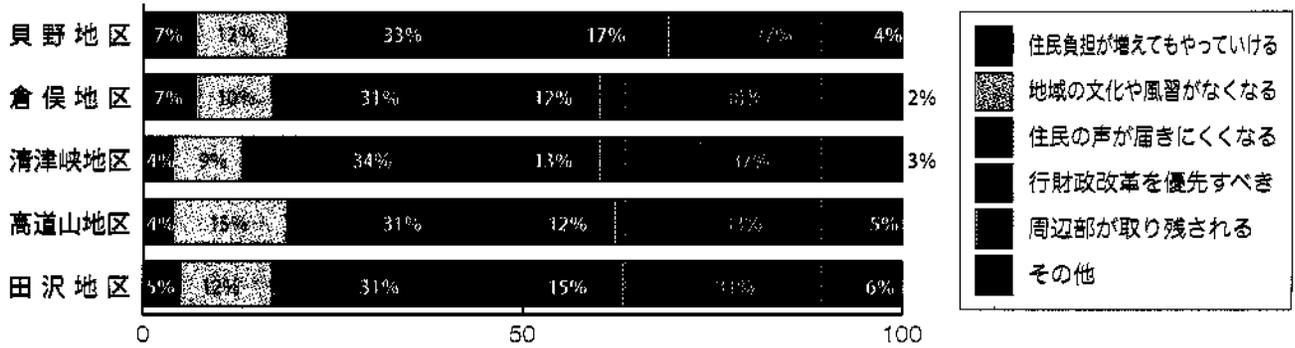
## 問4

反対理由	人数	割合
住民負担が増えてもやっていける	98	5.29%
地域の文化や風習がなくなる	224	12.09%
住民の声が届きにくくなる	577	31.14%
行財政改革を優先すべき	268	14.46%
周辺部が取り残される	605	32.65%
その他	81	4.37%
合計	1,853	100.00%
無回答者数	51	



市町村合併

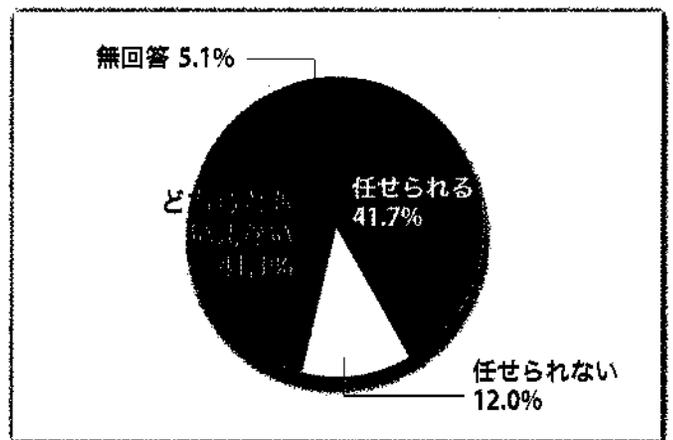
【地域別】 反対の理由



問5

(問2で「どちらとも判断がつかない」を選択した方対象)

村全体	人数	構成比
任せられる	139	41.74%
任せられない	40	12.01%
どちらともいえない	137	41.14%
無回答	5.11%	



自由意見

- そのほか、自由意見も多数寄せられましたので、主なものを抜粋してご紹介します。
- 合併するかしないかは、住民の意見をしっかりと取り入れ、住民投票で決めるべきだ。
- 合併した後の地域自治組織づくり（中核村組織等）を望むべきだ。
- 住民投票で決めることは、その時の意向や情勢や組織などのため、感情的になりかねない。
- 交通手段、情報通信の発達など、合併は必然的。合併化を早急に決めるべきだ。
- 津島町、中里村、松之山の3町村での合併がよい。国界や県境という面で別町だが一緒のなか。
- 津島町、川西町、中里村、松代町、松之山町、(栄村)の合併がよい。
- 村長、議会にお任せする。村長のリーダーシップのもと、この地域を任せられるにしたい。
- 合併した後、中心部だけ発展し、周辺部が取り残される心配がある。
- 合併するにしろ、しないにしろ、行政だけでなく住民も一緒に自立して行くという意識が必要。
- 合併すると、何かしらのイベントや会議の度に十田町用に行かなければならなくなる心配がある。高齢化が進むなか、交通手段を持たない人にとっては大変だ。
- 新しい市になり、新たな発展を入れることにより地域が活性化することを目指す。
- 合併に関して、もっとわかりやすく具体的な資料の提供を望みます。
- 平成17年の合併特別法の期限にこだわることなく、十分な説明をして納得できる合併にしてください。
- 地方が活力ある地域になるためには出来るだけ大きき合併することが望ましい。
- 新市の名称は、今までどの村もない名称にしてほしい。
- 子供やお年寄りを中心とした集まる場所してほしい。集まる場所が合併後の市役所、公民館、図書館などがあるように地域を潤ってほしい。

# 市町村合併住民懇談会を開催しました

10月27日から11月11日まで、村内各集落22会場において開催し、約400名の方からご参集いただきました。懇談会では、今までの任意協議会での協議状況や資料の説明を行い、皆様から貴重な意見をいただきました。その中でも特に質問の多かったもの、皆様に関係の深いものに関して抜粋して紹介いたします。(質問や回答が重複した場合、省かせていただきました。ご了承ください。)

## ●田沢地区

- Q (質問) :** 十日町市への吸収合併というイメージが強い。中心部の発展のみで周辺部まで手が回らなくなってしまうのではないか。
- A (返答) :** あくまで新設合併なので10ヶ年間の新市建設計画を立てて、国に保障されている財政的優遇措置を活用し、周辺部の均衡ある発展をさせていく。
- Q :** 合併したら各町村は当然支所を置くのか。
- A :** 合併したら約束通りの行政を行えるよう組織を立ち上げていく。今までの支所機能でなく、権限を持たせた支所にする。
- Q :** 十日町市では道路除雪について負担があるようだが？
- A :** 中里村においては、これまで通り地元負担はありません。
- Q :** 予算の問題があるので金がなければ2回除雪するところを1回にすることも考えられるが、除雪はこの地域の生命線である。除雪の確保だけは絶対にやらしてもらわなければ困る。
- A :** 十日町市の場合、住民負担の大部分は屋根雪処理のためである。合併前の決め事がきちんと守られているかを監視することも、これからは大切なことであるので、それなりの組織作りも必要であると考えられし検討している。
- Q :** 住民が住民自治に積極的に参加する、地方自治の育成・確立を目指すのが合併の根本。小さな単位でも関心が低いのに、大きくなればさらに行政主導等で自治の中身が薄くなる。財源と権限がなければ、合併しても県の下請けで、地方自治の育成は困難ではないか。
- A :** 1万人以下では権限を使いこなす自治体になれない。そのような状況にはしたくない。やはりおおきな自治体は何かにつけて発言力がある。合併後すみずみまで光が届かないというような不安については、法律で設置される審議会や自治組織で新市建設計画の実施状況の点検や提言をする。

## ●清津峡地区

- Q :** どうしても17年3月に合併しなければならないのか。17年と決めないでもう少し話し合いを持ってからでもいいのでは。
- A :** どうしても17年というわけではない。ただ法律の優遇措置がある期限内に合併しないと住民サービス低下につながる。
- Q :** 国は、自治体の基礎を人口1万人という基準でライン引きするといわれている。中里村は人口が6千人程度で到底及ばないが。
- A :** 国では、人口1万人以下の市町村は、その権限の一部を県や大きい市に移し事務をまかせるような制度を検討している。そうなると交付税も減る。財政力がなければ人員も減る。行政サービスの低下が心配される。
- Q :** 中里村独自で津南町との合併を模索したことは無かったのか。
- A :** 津南町とのことはこれまでにいろいろ検討してきたが、津南町は当初より合併には消極的であった。

## ●高道山地区

- Q :** もう少し早めに合併の賛否、枠組みについてアンケートをとるべきでなかったか。まず住民の意向を聞くべきだった。
- A :** 合併を判断する資料のないうちに意向調査は難しく、多くの情報を流してほしいという意見が寄せられていた。

## 市町村合併

- Q : 十日町市と合併することにより過疎債は無くなるのでは。  
 A : そうはならない。また、時限立法であるが継続されると思われる。  
 Q : ゴミの処分とか、火葬場の使用とかはどうなるのか。  
 A : 将来どこで処分しようが、使用しようが、一本化ということで津南町とも話しを進めている。  
 Q : 各市町村が駆け込み事業をしているように感じられるが、抑制やけん制などを各市町村はしていないのか。  
 A : けん制はしているが、各市町村が既存の計画に基づいて実施しているものであり難しい。急を要するものは実施しなければならない。

## ●倉俣地区

- Q : 今まで合併は議会で決めるというが、住民投票は考えないということか。  
 A : 懇談会に出席した人は説明の内容を分かってくれたと思うが、これなかった人が多く、いきなり投票というのは問題が多い。アンケートでいろいろな設問により、意向を伺うことで大勢は理解できている。議員の皆さんと議論してどうにもならなくなったとき、選択肢のひとつとして住民投票もあると思う。今の段階では考えていない。  
 Q : 住民投票で決めたいことは「合併する、しない」の2通りしかない。  
 A : 合併の場合は、○×の問題だけではないいろいろな要素がある。議会で反対賛成の論議ができるのが好ましい。  
 A : 住民投票をやらなければならない段階というのがある。議会も判断できなくなった、村長も動けなくなったような状況である。住民投票は危険を伴うものであり、責任のない結果が起きやすい。  
 Q : 人件費22億円減らせるというが地域経済に及ぼす影響は大きいといえる。  
 A : 合併すれば職員数は減らせる。景気のために、雇用のために役場職員はそのままというのは、住民が許さないのではないか。  
 Q : 普通交付税の段階補正とは？  
 A : 交付税は各自治体、平等に計算する。しかし、それでは小さい自治体は仕事が出来ないので、小さいところに手厚く配分することを段階補正という。国の交付税会計は赤字なので、段階補正を含め交付税が減らされる傾向にある。  
 Q : アンケートはなぜ全員からとらないで60%なのか。  
 A : アンケートは傾向をつかむため実施する。全員だと住民投票と混同されるおそれがある。しかし、できるだけ多くの意見を聞きたいので60%とした。

## ●貝野地区

- Q : 田沢小学校の増築を計画しているが、小学校の統合を意味するのか。  
 A : 合併を契機に統合すべしとの意見もあるが、合併による校区変更はできない。高道山小学校との統合により、教室が足りなくなったことによるものである。  
 Q : 昭和の合併で貝野地域は分村し、組合立学校を経験し嫌な思い出があるので、今回は分村のないようにしてほしい。  
 A : よほどのことがなければ分村は有り得ない。  
 Q : 新市役所の建設はどうなっているか。  
 A : 意見が「急ぐ」「急がない」「不要」の三つに分かれている。特例債が適用になるうちに、そうでなくてもよい等意見は三者三様である。市役所も古くなっていずれ建て替えが必要になるので特例債が適用するうちがよいという意見もある。  
 Q : 合併すれば職員の削減はどうなるのか。  
 A : 合併は役場の改革でもある。定年と新採用の調整で10年後は相当な職員削減となる。

◆市町村合併に関する問合せ先 中里村役場総務課政策係 ☎63-3111  
 地域懇談会やアンケートで多数の皆様からご協力いただき、誠にありがとうございました。



中里中学校バレーボール部のみなさんと記念撮影

## ながさとトキメキ大学

11月18日(火)、Uモール多目的ホールにバレーボール元アメリカナショナルチーム代表でバルセロナオリンピック銅メダルに輝いたヨーコ・セッターランド(堀江陽子)さんを招き講演会を開催しました。

ヨーコさんは、講演を聞きにきた中里中学校バレー部のみなさんに、『全国大会で優勝する。』というような今は夢のように思えることでも、目標に向かって努力すれば、その想いは後輩へとつながり、チームも変わっていくか目標を達成できる時がきますよ。と激励してくださいました。



育児ルームに子ども預け真剣に学習

## 第2回 ながさとトキメキ大学



講師の三沢妃佐江さん

「赤ちゃんは、泣いて自分の気持ちを伝えてくれるのに、いつまでもほっとおかれたら人を信じられなくなります。」

ルールが少しわかった！  
楽しい！



## 男の料理教室

板前さんの技を学ぶ



# 2003年 12月の生涯学習情報

## 村民親子スキー教室

●日 時 平成16年1月18日(日)・25日(日)

午前8時30分～午後3時30分

●会 場 なかさと清津スキー場

●募集対象 初級・中級者の親子が対象です。

- ・初級者は、ボーゲンができ、ひとりでも滑れる方。
- ・初級者は、親または責任のもてる大人が必ず同伴すること。
- ・スポーツ少年団(ジュニアスキーチーム・貝野イーグルス・フェニックス)でスキーの指導を受けている子どもとその親は、今回はご遠慮ください。

●参加経費 リフト1日券 小学生 1,000円

中学生以上 1,500円

(シーズン券をお持ちの方は無料です。)

●その他 ・送迎は各自で対応すること。

・昼食は各自で対応すること。(持参またはレストラン利用)

●申込み 参加申込書は各学校を通じて配布します。

1月9日(金)までに申込みをして下さい。



村民スキー大会は平成16年2月8日(日)

●申し込み・問い合わせは

生涯学習課 社会体育係(☎63-4478)まで



# 村民テニス大会

開催日：10月5日(日) 会場：清田山自然運動公園テニスコート

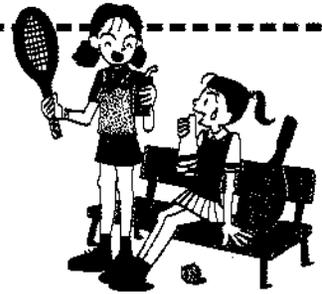


## 男子の部

- 1位 馬場 勝
- 2位 樋口賢治
- 3位 佐藤 誠

## 女子の部

- 1位 佐藤 郁
- 2位 阿部照美
- 3位 池田周子



# マラソン・ジョギング大会

開催日：10月12日(日)

コース：中里中学校前(スタート・ゴール)～稲荷街道～広域農道5号線～芋川集落入口

		1	2	3	
マラソン・ジョギングの部	男 子	小学1年(2km)	宮崎大樹(清津峡) 10'40	春日結次(田 沢) 10'53	山田浩登(田 沢) 11'45
		小学2年(2km)	高野大樹(倉 俣) 09'13	志田将紀(田 沢) 09'40	渡辺大貴(田 沢) 10'20
		小学3年(3km)	阿部誠人(貝 野) 12'56	服部弾馬(田 沢) 13'09	遠田裕嗣(田 沢) 14'34
		小学4年(3km)	服部勇馬(田 沢) 12'17	渡辺駿希(田 沢) 12'54	春日想楽(田 沢) 13'01
		小学5年(4km)	林 隼人(貝 野) 17'54	鈴木竜峰(倉 俣) 19'01	鈴木貴也(倉 俣) 19'44
		小学6年(4km)	田中陽介(田 沢) 17'54	富井昭成(田 沢) 18'48	志田大貴(田 沢) 19'42
		中 学(5km)	藤田宗文(中 里) 18'16	南雲洸太(中 里) 19'12	鈴木正樹(中 里) 19'34
	一 般(3km)	滝沢 智 11'53	村山勝利 13'10	鈴木孝幸 13'11	
	女 子	小学1年(2km)	阿部詩織(貝 野) 11'39	藤田真緒(貝 野) 11'50	小澤耀海(田 沢) 12'43
		小学2年(2km)	鈴木翔子(倉 俣) 09'54	鈴木可南子(清津峡) 12'37	羽鳥結花(貝 野) 12'49
		小学3年(3km)	宮崎 緑(清津峡) 10'18	滝沢仁美(倉 俣) 10'20	山本夏希(田 沢) 10'35
		小学4年(3km)	山田悠佳(田 沢) 09'58	星野ひかり(田 沢) 10'23	吉楽香菜子(田 沢) 10'50
		小学5年(4km)	古高夏海(田 沢) 13'31	廣田真祈子(田 沢) 10'23	富井結貴奈(田 沢) 14'47
		小学6年(4km)	太島佑佳(田 沢) 12'34	井ノ川香奈(田 沢) 13'09	根津美里(倉 俣) 13'32
中 学(3km)		中島由貴(中 里) 12'06	滝沢ちなみ(中 里) 13'19	関谷千里 13'22	
一 般(2km)	久保田祥子 08'44	志田美枝 10'03	山田千代子 11'12		
一 般(3km)	奥村慶子 13'06	五十嵐 恵 14'25	黒田明子 17'00		
マラソンの部	男 子	小学生 (2km×3)	田中陽介(田 沢) 志田大貴(田 沢) 27'16 丸山貴裕(田 沢)	春日想楽 渡辺駿希 27'22 服部勇馬	滝沢元気 南雲裕斗 29'15 鈴木竜峰
		中学生 (2km×3)	高橋一誠 藤田宗文 21'14 樋口葉太	富井貴英 南雲大輝 23'21 廣田大理	樋口祐也 樋口陽平 23'51 村山裕希
		一 般 (2km×3)	植木朋弘 奥村慶子 25'44 小林淳司	村山勝利 鈴木孝幸 27'48 廣田年弘	
	女 子	小学生 (2km×3)	井ノ川香菜 高橋杏奈 26'53 太島佑佳	鈴木敦子 根津美里 28'10 山田有佳子	富井結貴奈 廣田真祈子 29'33 古高夏海
		中学生 (2km×3)	滝沢ちなみ 中島由貴 27'14 小野塚春奈	桑原麻葉 樋口倫子 28'08 岩崎礼華	富井菜月 村山志帆 28'43 関谷千里

# 村民剣道大会



開催日：10月12日(日) 会場：田沢小学校体育館

## 小学生初級者の部

- 1位 渡辺 瑞季
- 2位 江口 宏陽
- 3位 樋口 由希子

## 小学生女子の部

- 1位 上原 有貴
- 2位 吉楽 宏美
- 3位 渡辺 響子

## 小学生男子の部

- 1位 田中 陽介
- 2位 志田 大貴
- 3位 藤田 貴裕

## 中学生男子の部

- 1位 若月 涼
- 2位 渡辺 駿太郎
- 3位 吉楽 健一

紅白戦の部(勝抜き) 最優秀選手賞 若月 涼

# 大村建設杯 秋季少年野球大会

開催日：10月26日(日)  
会場：村民グラウンド

- 1位 田沢ジャニーズ
- 2位 貝野イーグルス
- 3位 フェニックス



# 村民バスケットボール大会

開催日：11月2日(日)  
会場：中里中学校体育館

## 男子の部

- 1位 ハダエブ
- 2位 RBC
- 3位 中里トンネル

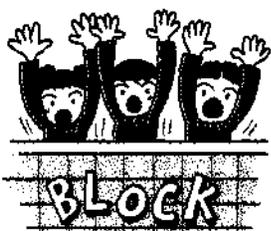
## 女子の部

- 1位 心里中プリティーズ♡♡
- 2位 里中女バスA
- 3位 里中女バスB



# 村民バレーボール大会

開催日：11月16日(日)  
会場：村民体育館



- 優勝 DUNKS
- 2位 K2
- 3位 ライダース
- 4位 MAX'S
- 5位 MKD

# 村民卓球大会

開催日：11月23日(祝)  
会場：中里中学校体育館

## ●硬式の部

### 一般男子

- 1位 江口 登
- 2位 山田 具明
- 3位 吉楽 勉

### 一般女子

- 1位 村山ひとみ
- 2位 井之川キエ子

## 混合ダブルス

- 1位 大島憲一・村山ひとみ
- 2位 江口 登・吉楽重敏
- 3位 柳 龍夫・滝沢徳治



## ●ラージボールの部

### 一般男子

- 1位 江口 登
- 2位 吉楽 勉
- 3位 山田 具明

### 一般女子

- 1位 村山ひとみ
- 2位 井之川キエ子

## 混合ダブルス

- 1位 柳 龍夫・村山ひとみ
- 2位 江口 登・吉楽重敏
- 3位 山田具明・吉楽 勉



# 村民ユニホッケー大会

開催日：11月22日(土)  
会場：村民体育館

## 小学生低学年の部

- 1位 ブラックファイターズ
- 2位 清津峡Bチーム
- 3位 貝野フリーズ

## 小学生高学年の部

- 1位 単卓
- 2位 KURAMATA★ホッケーズ
- 3位 グリコハット

## 一般の部

- 1位 大人ファイターズ
- 2位 里中ホッケーズ
- 3位 ギャロドモ



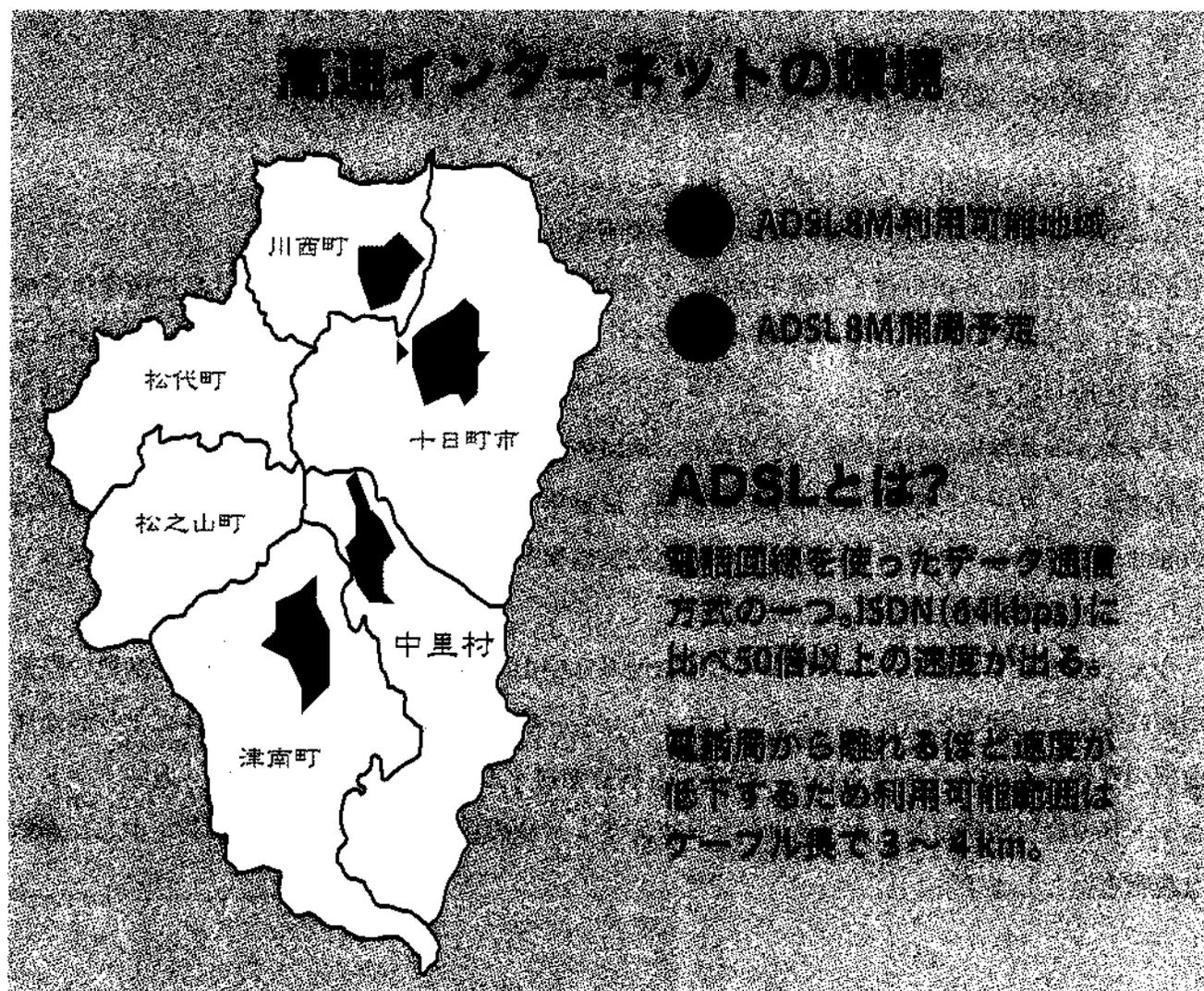
# 十日町地域高速通信体系整備構想

## この地域における情報化の現状

前回は、「便利で安心・安全な地域づくりを目指して」と題して、「IT化」や「地域情報化」とはどういったものなのか、また国や県では「IT化」「地域情報化」についてどんな考え方をしているのか説明しました。

今回は、これらをふまえて「この地域における情報化の現状」と題しまして、中里村を含む広域6市町村がどんな状況にあるのか。また、今後どういった施策展開を考えているのか説明をしたいと思います。

現在、十日町広域圏6市町村で、ブロードバンド（高速通信回線）の1つであるADSLサービスが提供されている地域は、図のように十日町市・川西町・津南町・中里村の中心部だけで、全体の10%程度しかありません。このことから圏域6市町村のほとんどがIT化の恩恵を享受できない状態にあります。



通信網を高速化するという事は、電気や光の信号をケーブル内により多く流れるよう工夫するということです。たとえるならば、砂利道を舗装道路へ、舗装道路から高速道路に道路改修をしていく様子を想像していただければわかりやすいと思います。前回説明したように、都市部では民間主導で高速通信網の整備を急ピッチで行っているため、高速道路がすでに各家庭まで整備されている状況です。

しかし、山間地が多い私たちの地域は、技術的な問題や採算性の問題から大手民間通信事業者が参入できなため、高速通信網の環境が十分に整備されないままとなっています。高速道路が整備されていないこの地域では、距離と時間をつなぐ情報通信基盤の整備こそが、産業振興や地域活性化に大きな役割を果たすと考えられます。この状態では、高速交通体系だけでなく、高速通信体系からも外れてしまい、各地との情報格差が生じ、さらなる産業の衰退、過疎化に拍車がかかることが心配されます。

こうした条件の不利な地域は、情報通信基盤を自治体が整備する必要があります。そこで、現在検討を進めているのが「十日町地域高速通信体系整備構想」です。この構想は、「十日町地域広域事務組合」を中心とした6市町村共同により事業を実施しようというものです。情報通信基盤を6市町村共同で行う理由には次の3点が挙げられます。

1. 地域情報化の基盤問題に関わる多くの市町村が共同で取り組む必要がある
2. 広域的に整備し、国や県の補助制度を利用し、負担を軽減する
3. 道庁や県庁側が前向きな対応を示すことが、より有利な補助が出る

「十日町地域高速通信体系整備構想」は、このようなことから検討を行うようになりました。

ここで、今までの検討の経緯や整備方針の説明をしたいと思います。

平成14年12月、6市町村・7商工団体・2農協の代表に参集していただき、「高速通信体系検討会議」を開催しました。この会議では、全会一致で、「一刻も早く各家庭まで高速通信網整備の推進に取り組む事」が決定しました。そこで、平成16年度に総務省の補助事業である「地域イントラネット基盤施設整備事業」を利用し、地域情報化の拠点となる公共機関を光ケーブルによる高速ネットワークで整備し、「e-japan構想」最終年度にあたる平成17年度には、同じく総務省の補助事業である「新世代ケーブルテレビ施設整備事業」を利用し、全地域・全家庭に高速ネットワークを整備することとしました。

今まで説明してきたように、私たちの住む地域は中山間地であるがために情報通信基盤の整備が遅れるという問題を抱えています。しかしながら、広域6市町村では、行政主体により高速通信網の整備を進めることで合意し、現在でも鋭意検討を進めています。次回は、「地域イントラネット基盤施設整備事業」と「新世代ケーブルテレビ施設整備事業」の2つの事業を中心に詳細な説明をいたします。



## 用語解説

### ■ADSL

Asymmetric Digital Subscriber Line の略で、日本語では「非対称デジタル加入者線」の略。銅線ケーブルを用いて最大10Mbps程度の高速度通信を行う技術で、コンピュータに対して、送信速度（約1Mbps）と受信速度（約10Mbps）が違うことから非対称とされている。デジタル加入者線には他にも数種類あり、総称として「xDSL」と書かれる場合もある。

※bps とは通信回線などのデータ転送速度の単位。ビット毎秒。1bpsは1秒間に1ビットのデータを転送できることを表す。

### ■ブロードバンド（＝高速通信回線）

本来の意味は「広帯域」であるが、ADSL、光ファイバー、CATVなど概ね500kbps以上の高速な通信回線の普及によって実現される次世代のコンピュータネットワークと、その上で提供される大容量のデータを活用した新たなサービスを総称的に表したものの。従来のアナログモデムやISDNなどの低速回線はナローバンドと呼ぶ。

### ■IT

Information Technology の略。日本語では「情報技術」の略。コンピュータやデータ通信に関する技術を総称的に表した用語のこと。

### ■光ファイバー

現在最も高速のサービスを提供できる、合成樹脂やガラス繊維を使用して電気信号を光の強弱に変えて伝達するケーブルのこと。従来の銅線ケーブルに比べて細くて軽く、雑音の影響を受けにくい。データ伝送速度も非常に高速で、従来の銅線に比べて約千倍の情報を送ることができる。途中に増幅用の電源を必要としないため、長距離伝送路に多く使われている。

### ■情報通信基盤

高度情報社会の実現に必要な、大容量光ファイバー通信ネットワークなど、情報通信を支える基盤となるハードウェアやソフトウェアのこと。

### ■地域情報化

地域のネットワークを構築することで、情報流通の活発化や情報発信能力の増大を目指すなど、高度情報化社会に対応した地域づくりを行うこと。

### ■CATV

Community Antenna TeleVision の略で、日本語では「ケーブルテレビ」の略。山間部など、地上波テレビ放送の電波が届きにくい地域でもテレビの視聴を可能にするという目的で開発されたテレビの有線放送サービス。近年では多チャンネルや電話サービス、高速インターネット接続をサービスに、都市部や難視聴中山間部などでも加入者を増やしている。

※この記事に関するお問い合わせ先は、掲載された各記事までご連絡ください。

中野区総務課行政係 山田 和彦 TEL.0357-03-3111 FAX.0357-03-3044

E-mail: info@ll.nakaso.to.aligata.jp

# 2

お知らせ ● その1

## 平成16年1月1日から本人確認開始

- 1 婚姻届
- 2 離婚届
- 3 養子縁組届
- 4 養子離縁届

**この4つの届出の際には、身分証明書が必要になります。**

最近、本人の知らないうちに、まったく知らない人との婚姻届や養子縁組届が出されるなど虚偽の戸籍の届出がされ、戸籍に事実と異なる記載がされるという事件が全国的に発生しています。

そこで、虚偽の届出を未然に防止するために1月1日から婚姻届等を持参した方について本人確認をすることにいたしました。これは十日町広域圏6市町村で一斉に実施するものです。

確認の方法は免許証・旅券（パスポート）等の官公署の発行している顔写真付きの証明書等によって本人を確認いたします。もし、証明書を忘れたり、使用者による届出等で確認できない場合は、届出人に対し、届出を受理した旨の通知をいたします。

(例)

### 婚姻届の流れ



お知らせ ● その2

## 今年も特別に年末の窓口業務を行います!!

◆日時 12月29日(月) 8:30～05:15  
12月30日(火) 8:30～12:30

◆業務内容 民生課住民係で取り扱っている業務  
※関係機関の都合により、できない業務もあります。

ご不明な点がございましたら、いつでもご連絡ください。

お問い合わせ先

中里村役場民生課住民係

☎ 63-3111 E-mail: info@vill.nakasato.niigata.jp

# 冬期道路除雪にご協力をお願いします！

今年も降雪の時期となりました。

雪国の生活を確保するため、快適な生活を送るために今年も道路除雪に全力を注ぎます。皆さんのご協力をお願いします。

## ◆除雪直後の雪出し禁止！

除雪作業中に自宅の庭先等の雪をスノーダンプで道路上に出すケースをよく見かけます。中には道がきれいになった後にもかかわらず出す人がいます。

1台の除雪車で4kmの除雪を行っています。雪を多く出されると除雪終了時間に遅れが生じます。また通勤等の車に非常に迷惑になりますので、除雪直後の雪出しはやめてください。

## ◆立ち木の枝おろしを！

除雪車の車高が高いため、道路脇の立ち木の枝等が支障となっているケースをよく見かけます。除雪作業に危険を及ぼしますので枝おろしをお願いします。

## ◆降雪12cmで出動！

村道除雪の場合、降雪12cmで出動する態勢を整えています。昨年度村道除雪関係に要した経費は約1億円です。除雪経費の削減のためには、効率的な除雪活動を行う必要がありますので、ご協力をお願いします。

## ◆水はね注意！

歩行者の脇を車がスピードを落とさずに通過し、水をかけてしまうことがあります。朝の通勤・通学時に水はねの被害にあらうと、歩行者にとって不愉快なものです。

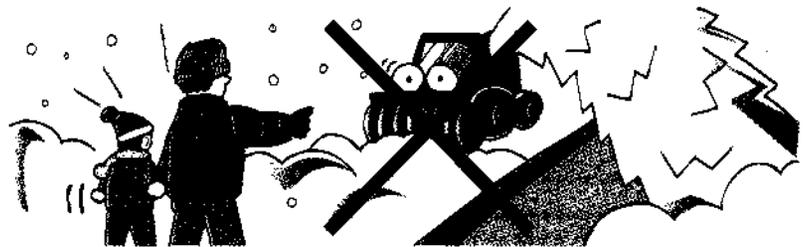
お互いに思いやりの心を持って、ドライバーの皆さんは、水はねに注意してください。

村道等の安全確保を図るため、舗装の欠など危険箇所を発見した場合は、役場建設課へ連絡してください。

# 道路の除雪作業にご協力ください。

## 除雪車に近寄らない

特に子供、お年寄りには皆さんで注意しましょう。除雪車運転席からは、除雪車のすぐ近くにいる人が見えません。



冬期道路除雪平常確保路線計画図

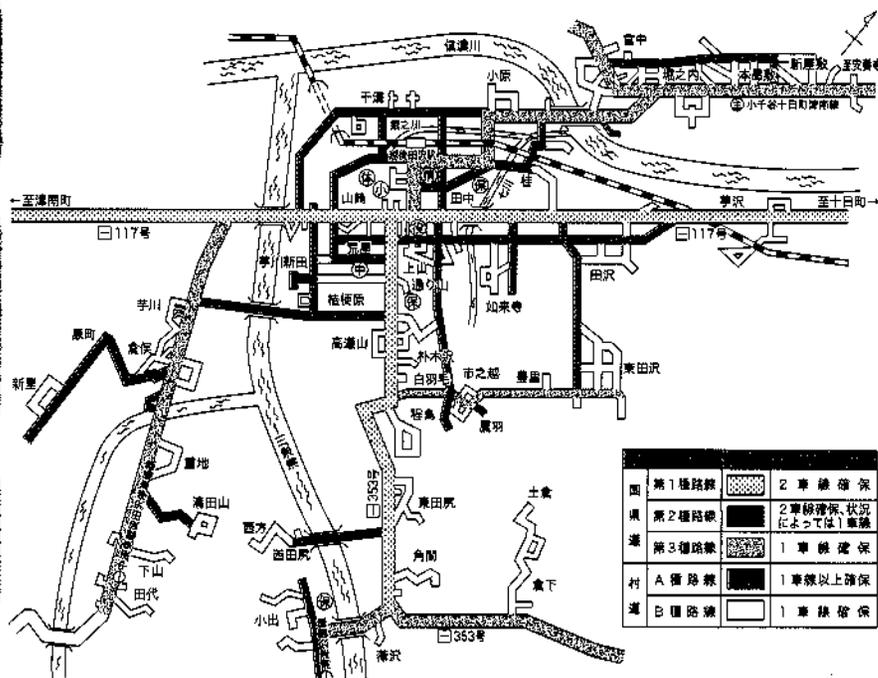
## 路上には駐車しない

除雪作業に支障をきたしますし、交通安全上も危険です。

## 屋根雪を道に出さない

やむをえず道路、歩道に雪を出したら、交通・歩行者の支障にならないよう速やかに雪片付けしてください。

## 出入口は、各戸で除雪



◆消雪パイプの故障等がありましたら、国県道は土木事務所、村道は役場建設課へ連絡をお願いします。

## 11月16日ごみ減量推進の集い50名の参加

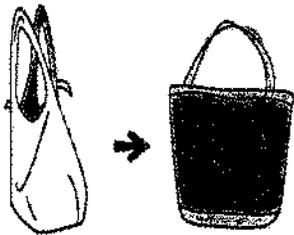
新潟県ゴミ減量推進リーダー養成講座に、津南町・中里村から参加した6人が主体となり、「人間の生き良い暮らしやすい環境をつくろう」「きれいな街に/みんなでごみのルールを守っていこう」の集いとして開催されました。

まず、津南地域衛生施設組合ごみ処理施設を視察し、組合職員から年々増え続けるごみにより、その処理費が町村の財政に大きな負担となっていること。より分別処理が必要になってくるなどの説明を受けました。

続いて津南町役場で行われた講演では、十日町市のNPO法人なかまたちの事務局長太田祐子さんから「楽しく実践。身近なエコ生活」をテーマに、自分の生活の中で出る衣類などの不要品を活用した実用品、手芸品などを紹介しながら、「まずは自分でできることから楽しみをもってはじめることが大切なのは」と、本人の体験、実践されていることについてお話をいただきました。

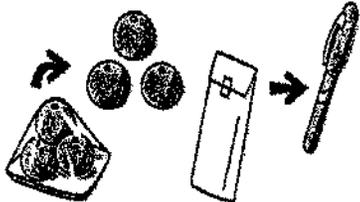
最後にリーダーからリサイクル品、エコ製品などを紹介し短い時間でしたが、みんなでゴミの減量に対する関心呼びかけました。

買物袋(マイバッグ)を持参しましょう。



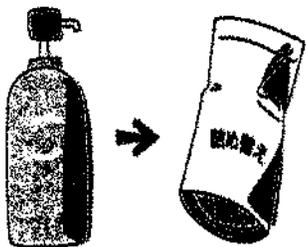
レジ袋を作るためには、たくさんの石油が消費されます。マイバッグを利用することで、ごみの減量だけでなく資源の節約にもつながります。

過剰包装を断り、簡易包装を心がけましょう。



包装は、家に着いたとたんごみになります。包み紙や袋はテープを貼るだけなどにしてもらい、できるだけ家庭にごみを持ち込まないようにしましょう。また、野菜や果物は、なるべくトレイやラップを使わない、ばら売りのものを選びましょう。

使い切り商品から詰め替え商品へ

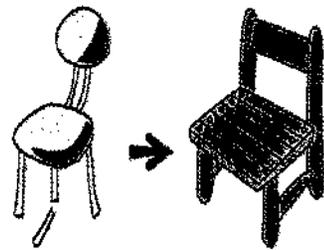


中味を使い切ったらその容器に詰め替え商品を入れれば、容器は何度でも使えます。ボールペンなども替え芯を使えばお得です。

買  
い  
物  
で  
く  
ら  
し  
を  
買  
え  
よ  
う

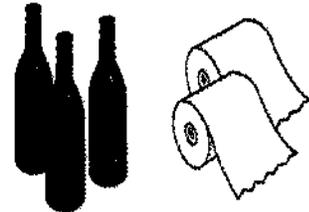
ご  
み  
半  
減  
県  
民  
運  
動

丈夫で長持ちな商品。



丈夫で長持ちなもの、修理が簡単なものを選びましょう。じっくり選んで長い間大事に使えば、自然とごみの発生を抑えることになります。

リサイクル・リユースしやすいもの、リサイクル商品。



リサイクルしやすい素材でできているものを選びましょう。そのまま再利用(リユース)できるものなら、なお環境にやさしいですね。また、リサイクル製品を選んで買うことは、リサイクルの促進を助けます。

運動を進めるお店を応援しましょう。



丈夫で長持ちなもの、修理が簡単なものを選びましょう。じっくり選んで長い間大事に使えば、自然とごみの発生を抑えることになります。

なかさと



齋喜宗一郎氏  
自治功勞で  
総務大臣表彰

元中里村議会議長の齋喜宗一郎氏(71・倉俣)は、12年にわたり地方自治に対し大きな貢献をし、その功績が認められ10月3日付けで自治功勞者として総務大臣表彰を受賞しました。

齋喜氏は昭和62年11月の初当選以来、連続5期の20年にわたり村議會議員を務められ、一期目の社会文教常任委員長を経て、平成3年11月に同議會議長に就任、以来12年にわたり議會議長として中里村に、そして地方自治に尽力し、11月19日の任期満了をもって引退されました。

平成9年には県町村議長会長表彰、15年には全国町村議長会長表彰を受賞しております。



樋口キミ氏  
国民年金活動に貢献し  
新潟県社会保険事務局長  
表彰

11月19日(水)、中里村役場応接室にて、平成15年度社会保険功勞者新潟県社会保険事務局長表彰において、樋口キミ氏(69・小原)が受賞し、新潟県事務局長代理として六日町事務所の木了所長から表彰状が手渡されました。

樋口氏は12年間という長期にわたり国民年金委員として、その活動が顕著のため受賞されたものです。



村山貫一氏  
消防活動に貢献し  
瑞宝単光章

平成15年秋の叙勲授章者が11月3日付けで内閣府から発表され、中里村からは村山貫一氏(76)が瑞宝単光章を受章しました。

村山氏は昭和20年に旧田沢村の警備団(消防団の前身)に入団し、昭和57年に十日町地域広域事務組合中里村消防団の副団長として退団するまでの37年間にわたり、火災や災害などから人命救助活動や防災意識の高揚に尽力されました。

この間、昭和22年から旧田沢村消防団員に、昭和30年から町村合併により中里村消防団員となり、41年からは中里村消防団部長、45年から副分団長、49年から分団長と歴任し、昭和53年4月から中里村消防団副団長として活躍されました。

昭和48年に県知事及び県消防協会長から功績章を、51年には日本消防協会会長功績章を、53年には同協会会長功績章を、56年には消防庁長官から永年勤続功勞章を受章され、平成2年には、村から村政功勞者表彰を受賞しています。



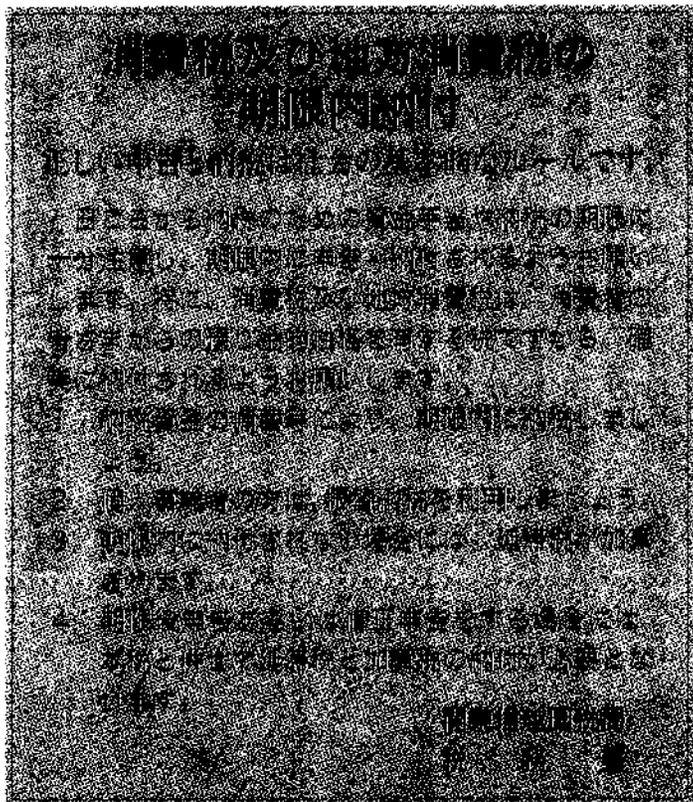
張り詰める空気・緊張感  
郡市剣道大会

11月16日(日)、郡市剣道大会が中里中学校体育館を会場に行われ、会場は張り詰めた空気のなか、気合いの入った声や打突音が響きわたっていました。

団体戦では小学生低学年の部と高学年の部で2位と3位、小学生女子の部で優勝、中学生女子の部で2位と活躍しました。

なお、個人戦については次のとおりです。

- 小学生低学年の部  
3位 樋口由希子
- 小学生高学年の部  
3位 田中陽介  
3位 藤田貴裕
- 小学生女子の部  
優勝 上原有貴  
2位 吉楽宏美  
3位 渡辺響子
- 中学生女子の部  
2位 吉楽美里
- 一般高校の部  
優勝 樋口秀夫





わが家の主役

瀨切 玲南 ちゃん(1歳) (218)  
肇行さん・智子さん夫妻の2女(芋沢)

動物好きな玲南ちゃん。十日町市のおじいちゃんの家で犬を飼っているらしく、喜んで近づいていくそうです。そして最近、家族で水族館に行きました。薄暗い水族館。恐がらないでたくさんのお魚を見てきたのかな？

お姉ちゃんの夕陽ちゃん(2歳)は、とても妹に優しく、飲み物をコップに入れて飲ませたり、お菓子を分けてあげたりととても仲がいいです。

お母さんはそんな玲南ちゃんに、「のびのびと育てほしい。」と話していました。



新潟の電話

いのちの電話は、孤独の中にあって、時には自殺をはじめとする精神的危機に直面し、助けと励ましを求めている人と電話を通して対話することで、その危機を克服し、新たに生きる勇氣をもつてほしいという願いから生れたボランティア運動です。活動は、特定の思想・信条・宗教をこえて、悩んでいる人々、孤独な人々のよき友人となつて、共に生きる輪を広げていこうとする市民運動です。

あなたもこの活動に加わつて、共に学びつつ、受話器を握るひとりになつてくださいますか。

◆問合せ先  
社会福祉法人新潟いのちの電話  
☎0258-139-4343

【社】妻有福祉会施設長募集

- ◆平成16年4月1日付け採用の施設長を募集します。
- ◆職 種 老人福祉施設または精神保健福祉施設の施設長
- ◆人 員 2名
- ◆受験資格
  - ・平成16年4月1日現在において満57歳〜62歳の者
  - ・社会福祉主事任用資格所持者、または社会福祉事業に2年以上従事したことのある施設を適切に管理経営する能力があつて採用条件を満たす者
- ◆採用条件等 自動車運転普通免許を有し、広域市町村行政圏在住で通勤可能な者
- ◆給与・勤務 年収約300万円
- ◆条件など 満64歳の年度末まで採用
- ◆勤務場所 社会福祉法人妻有福祉会の老人福祉施設または精神保健福祉施設
- ◆採用試験日 平成16年2月15日(日)、合格発表は2月下旬
- ◆試験内容 面接試験
- ◆申込・問合せ先
  - 1月30日(金)までに(30日消印有効)申込書類(申込先にあります)を養護老人ホーム妻有荘(〒949-18525 幸町)に提出して下さい。受付は土・日曜日祝日を除く午前9時〜5時
  - ☎58-2050

北越急行株式会社社員募集

- ◆募集職種 運転士、施設・電気技師
- ◆募集人員 若干名
- ◆募集締切 平成15年12月19日
- ◆採用日 平成16年4月1日
- ◆その他 募集方法等詳細については、北越急行株式会社総務課までお問い合わせください。
- ◆問合せ先 北越急行株式会社総務部総務課  
☎025-1770-12820

『第3回越後妻有ホームページコンテスト』参加募集のお知らせ

十日町地域6市町村主催の「マルチメディアフェスティバル2004 in 越後妻有」が1月31日(土)、2月1日(日)の2日間、十日町情報館を会場に開催されます。

「地域情報化について考えよう」をテーマに、講演、パネル展示、イベントなどお子さんからお年寄りまで楽しめる企画が盛りだくさんです。また、圏域内の企業や個人のホームページも以前にも増して数多く見られるようになってきたことから、恒例となりましたホームページコンテスト(第3回越後妻有ホームページコンテスト)をおこないます。ご参加されたホームページは、会場にて来場者から自由にアクセスして閲覧していただきます。豪華賞品も多数用意しております。是非ともこの機会にご自慢のホームページを参加させてみてはいかがでしょうか。詳しくは十日町地域広域事務組合ホームページ(<http://www.echigo-tsumari.jp/mmf04>)の応募要項をご覧ください。

第3回越後妻有ホームページコンテスト

- ◆募集期間 平成15年12月1日(月)〜平成16年1月23日(金)
- ◆募集部門 一般部門・小中学校部門・ビジネス部門・携帯部門
- ◆お問合せ 十日町地域広域事務組合企画振興課  
☎0257-157-2637



出生



- 美紅 { 太島直樹 } 芋沢
- 明 { 山崎喜久一郎 } 上山
- 陽 { 星野正和 } 田沢
- 雅苺 { 鈴木大志 } 倉俣
- 二矢 { 鈴木祥仁 } 重地

結婚



- 桑原賢吾 さいたま市
- 小柳治子 如来寺
- 南雲涉 堀之内
- 高橋奈央 十日町市

死亡

- 服部敬子 (49) 如来寺
- 高野英一郎 (34) 倉俣
- 徳井シャウ (91) 堀之内
- 南雲茂 (71) 堀之内
- 南雲タミ (87) 堀之内
- 丸山トシ (74) 如来寺

※掲載を希望しない方は届け出の際に申し出てください。

なかさと清津スキー場リフト券等について

今シーズンも「なかさと清津スキー場」は、次のとおり営業します。皆さまのご利用をお待ちしております。

- ◆シーズン券の料金について
  - ・12月20日までの個人シーズン券申込者……………2万円
  - ・12月21日以降の申込者……………2万5千円
  - ・中里村家族シーズン券(中里住民限定)……………2万5千円
  - ・ジュニアシーズン券……………1万円
  - (クラブ員、指導員等は、家族シーズン券でのスキー場利用はできません。)
- ◆毎月第3日曜日『スキーこどもの日』12歳、小学生まではリフト利用は無料!!

◆一般料金表 (リフト券)

	大人	子供 (12歳まで)
1 回 券	¥400	
1 日 券	¥3,500	¥3,000
半 日 券	¥2,000	¥1,500
シルバー1日券	¥2,000	
障害者1日券	¥2,000	¥1,500
優 待 券	¥2,000	¥2,000

◆なかさと清津・2004シーズン営業日

- 2003. 12月……27, 28, 29, 30, 31日
- 2004. 1月……1, 2, 3, 4, 10, 11, 12, 17, 18, 24, 25, 29, 30, 31日
- 2月……1, 7, 8, 11, 14, 15, 18, 20, 21, 22, 24, 25, 28, 29日
- 3月……6, 7, 13, 14, 20, 21, 27, 28日

◆問い合わせ先 リフト券が安くなる『優待券』もご用意しております。詳しいことは、次までご連絡ください。

- ・中里村役場企画観光課 ☎63-3111

で楽しむ  
ふれあい教室

- ◆主催 県立青少年研修センター
- ◆期 日 1月24、25日 1泊2日
- ◆参加対象 親子、家族
- (子供は小学生1年生以上)
- ◆研修内容
  - ・さいの神・餅つき・昔の遊び
  - ・手作りカレンダー
- ◆定 員 60名
- ◆経 費 3,000円
- ◆申込方法
  - 所定の申込書で、郵送、または電話で、直接研修センターに申し込んでください。
- ◆申込締切 1月9日(金)
- ◆問い合わせ・申込み先
  - 〒953-0012
  - 西蒲原郡巻町大字越前浜5597-1
  - 県立青少年研修センター
  - ☎0256-771211

今月の納税と振替日

- 国 庫 税 (12月25日)
- 入 庫 保 険 料 (12月25日)
- 保 費 料 (12月25日)
- 上 下 水 費 (12月25日)

行政相談員の“ご存じですか?”

No.15

相談の多い事項の一つに、長期化しがちな境界をめぐる民事の土地問題があります。

法務省では現在の民事訴訟解決を、各地の法務局に専門家の合議体を設け、その答申をもとに国が境界を確定するため、来年、裁判以外の紛争解決手続きを用いた制度を創設する方針を固めました。不服な当事者は国を相手に行政訴訟を起こすこととなります。 ※12月は定例相談を行いません。

## 新型肺炎(SARS)に注意!!

一旦下火になっていた新型肺炎(SARS)ですが、流行の兆しがあります。

新型肺炎(SARS)はインフルエンザに初期症状が似ているので注意が必要です。

次のすべての症状があるときは、十日町健康福祉事務所・役場民生課または医療機関に事前に連絡し、指示に従って受診してください。

- ① 38度以上の急な発熱がある。
- ② せき・呼吸困難など呼吸器症状がある。
- ③ 発症10日以内に新型肺炎の発生が報告されている地域に旅行された方。

◆連絡先 十日町健康福祉事務所 ☎57-2400  
中里村役場民生課 ☎63-3111

## 年末の交通事故防止運動

実施期間 12月11日(木)～12月31日(水)の21日間  
スローガン 「ゆく年を 無事故でしめて 来る年へ」

### 運動の重点

- 高齢者の交通事故防止、特に歩行中、自転車乗用中の事故防止
  - 交差点における安全確認の徹底
  - 飲酒運転の追放
- 忘年会等何かとお酒を飲む機会が増えるこの時期。飲酒運転は絶対にやめてください。
- 冷え込みますと路面が凍結していることがあります。慣れた道だからといって油断は禁物です。

休日救急医	12/14	小林内科医院	(十日町市) ☎52-7155
	12/21	富田医院	(川西町) ☎61-0200
		上村病院	(中里村) ☎63-2111
	12/23	川西町診療所	(川西町) ☎68-2034
	12/28	第二藤巻医院	(川西町) ☎68-2018

12月。師走とはよくいったもので、今月に入ってから何かとバタバタしています。急いでいる時と、そうでない時。時間の進み方が違うように感じませんか？

それにしても今年は雪が降りませんねえ。早々に車のタイヤを換えたのですが、全然降ってくれない。

もう一度換えてもいいのではというほどの陽気(例年のこの時期としては)に、ありがたいと思う気持ちと、スキー場は大変だろうなという想像や地球温暖化の影響とか考えてしまいます。

皆さんにとって今年はどうな年でしたか？

来年も(こそは)は、皆さんにとってよい年でありませう。

## 編集後記

12月15日～1月5日  
暮らしのカレンダー

15(月)	
16(火)	遊びの教室 ☎総合センター ◎9:30～10:00受付
17(水)	補聴器相談(リオン) ☎役場 ◎13:45～14:00
18(木)	
19(金)	心配ごと相談(南雲勝男) ☎デイサービスセンター ◎13:30～16:00 乳幼児健康診査 ☎総合センター ◎13:00～14:00受付
20(土)	
21(日)	ドーム中里き☆ら○ら定期投影 ☎ユーモール ◎11:00～11:40
22(月)	補聴器相談(キコエ) ☎役場 ◎15:30～16:00
23(火)	天皇誕生日
24(水)	
25(木)	心配ごと相談(村山篤徳) ☎デイサービスセンター ◎13:30～16:00
26(金)	御用納め
27(土)	
28(日)	ドーム中里き☆ら○ら定期投影 ☎ユーモール ◎11:00～11:40
29(月)	
30(火)	
31(水)	
1(木)	元日
2(金)	
3(土)	
4(日)	消防出初式
5(月)	御用始め

とところ ●とき

## 村の人口

	11月末現在( )は前月比
●人口	男 3,138人 (-7) 女 3,170人 (-8) 計 6,308人 (-15)
●世帯数	1,688 (+4)